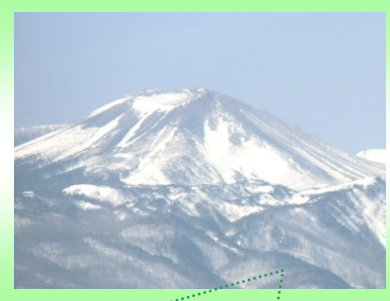


吾妻山砂防通信



第35号

地域の「防災力」アップ!

～信陵支所で出前講座～

吾妻小富士の雪うさぎ。
今冬は、春を待たずに出現していました(H26.3.4撮影)



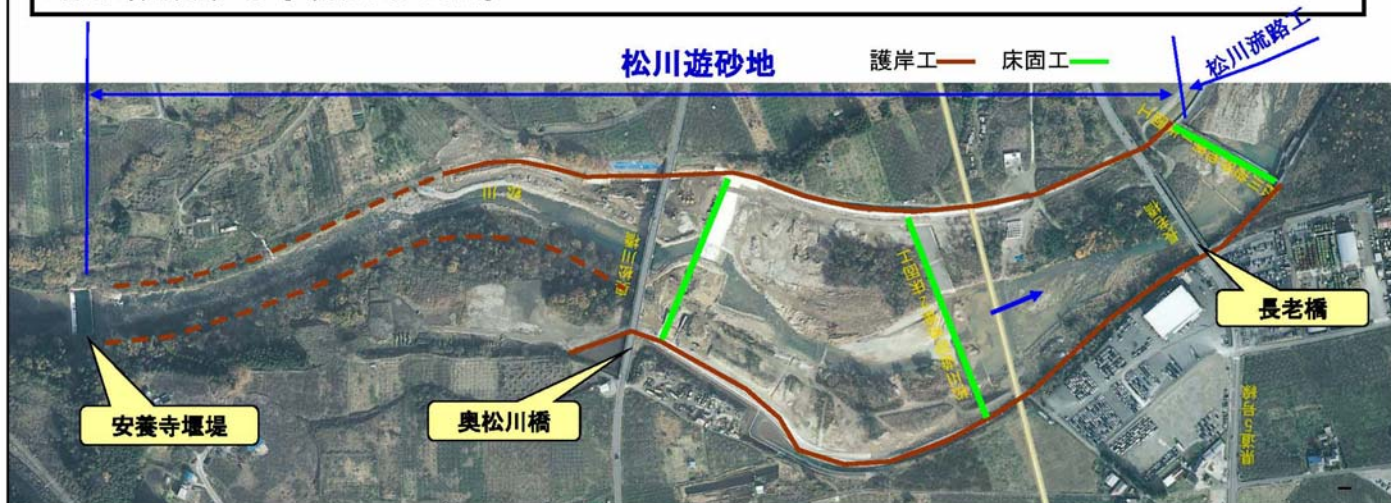
2月20日、福島市役所信陵支所において、出前講座を行いました。

この日の聴講者は、笹谷地区の町内会長や自治振興協議会委員等の皆さん、約40名。まずは松川庁舎の小川建設監督官が、松川流域で行っている砂防施設の整備状況について、紹介。続いて佐藤出張所長が、火山防災について、吾妻山の噴火活動の現況等に触れながら説明しました(下記及び裏面参照)。地域の方々のまとめ役を担う皆さんに、砂防・火山防災についてお伝えする良い機会となりました。地域の防災意識の向上、体制の強化に、今回の講座の内容を役立てていただければ幸いです。

松川遊砂地の整備状況

松川遊砂地の事業概要

- 流路工上流端～安養寺堰堤までの区間は遊砂地計画とし、上流域の砂防堰堤群と相まって下流への土砂流出を抑制。
- 流路工の直上流にあたる谷出口に遊砂地を整備することで、流路工へ流入する土砂をその直上流地点で効率的に捕捉・堆積することができる。
- 昭和63年より着手し、平成25年度までに、護岸(約1.5km)及び床固工(3基)を整備している。平成26年度には、護岸(約0.7km)、河道整備を行い、松川遊砂地は概成する予定となった。



もし、吾妻山が噴火したら どんなことが起きる？

噴火口はどこ？

どの季節に噴火？

どんな災害になる？

浄土平から見える一切経山の噴火口や、その近くのどこから噴火すると考えられます。



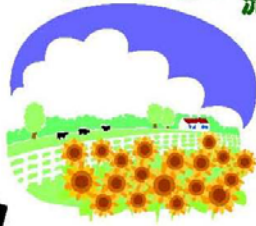
一切経山の噴火口



あづまこふじ 吾妻小富士
いっさいきょうさん 一切経山

春～秋

雨で火山灰や土砂が一気に流されて発生



秋～翌年春

噴火で雪が急に溶けて発生

噴火したらいつでも発生

降灰後の土石流



(雲仙普賢岳、1993年)

噴石・火山灰



(有珠山、2000年)

泥流



(十勝岳、1926年)

山に近づかない。安全な場所に早めに避難する。

「出前講座」、受付中です！

福島河川国道事務所の「出前講座」は、職員が皆さんのもとへ出向き、「砂防」や「河川」、「道路」について最新情報を交えつつ、わかりやすくお話しさせていただくものです。地域住民の方の研修会、小学校の総合学習などに、ご活用下さい。

■■お問い合わせは■■

福島河川国道事務所計画課

(tel:024-546-4331) まで、どうぞ！



岡山小学校(2014.1.28)



笹谷小学校(2014.2.3)

あの日から、3年。松川庁舎パネル展示中



東日本大震災発生から3年を迎えるのに合わせ、松川庁舎1Fロビーで、震災当時の国土交通省の活動や、震災から得られた教訓等をまとめたパネル展示を行っています。

また、2F砂防学習室では砂防に関するパネル・書籍の閲覧等も可能です。お近くにおいでの際は、是非お立ち寄り下さい。

《学習室開室時間》

月～金(祝日を除く) 9:30～11:30
13:30～16:30

お問い合わせはこちら

(ご意見・ご感想・砂防に関すること)

国土交通省 福島河川国道事務所
吾妻山山系砂防出張所(本庁舎)
〒960-2156
福島県福島市荒井字地蔵原甲2-14
TEL 024-593-0831

吾妻山山系砂防出張所(松川庁舎)
〒960-2261
福島県福島市町庭坂字遠原三3-4
TEL 024-591-1207
HP <http://www.thr.mlit.go.jp/fukushima/>